

第25回美里町中高生アメリカ派遣

国際友好の親善大使30人、ウィノナ市を訪問

町では国際社会に貢献できる人材を育成するため、美里町国際交流協会との共催による中高生アメリカ派遣事業を実施しています。姉妹都市である米国ミネソタ州ウィノナ市との学生同士の交流は、国際友好や異文化理解を深めることに加え、生きた英会話を学ぶ貴重な機会として、英語教育の重要な役割を担っています。

今年は美里町国際交流協会会長の鎌田裕明氏を団長として、10月2日から10月10日まで米国ミネソタ州にて実施しました。団員は選考会により16人の中学生が選ばれ、高校生6人、同行者8人の総勢30人を、ウィノナ市との友好を深めるため、親善大使として任命しました。

主な行程	
10/2 (水)	16:05 羽田空港発
同日	アメリカ時間 13:35 ミネアポリス空港着 17:30 ウィノナ着 19:00 歓迎夕食会
10/3 (木)	10:45 市役所表敬訪問 ミシシippi川ボート乗船 14:35 ウィノナシニアハイスクール訪問 15:45 ホームステイ開始
10/4 (金)	08:00 中高生 授業体験 同行者 市内視察
10/5 (土)	10:00 アメリカ文化体験 17:30 ハロウィンパーティー
10/6 (日)	ホストファミリーと過ごす
10/7 (月)	08:50 ウィノナ出発 10:00 ラークトイズ 11:00 ナショナルイーグルセンター 15:00 モールオブアメリカ
10/8 (火)	08:45 ターゲットフィールドツアー 11:00 モールオブアメリカ 14:50 サイエンスミュージアム
10/9 (水)	14:30 ミネアポリス空港出発
10/10 (木)	日本時間 16:20 羽田空港着 0:50 美里町着

団員は市役所へ表敬訪問し、小牛田中学校笠原なおさんが代表して美里町長からの親書を読み上げました。その日は、各学校を訪問し、盛大な歓迎を受けました。

中高生はホストファミリーと一緒に、1日学校で授業を受けるなど、ウィノナの人々と交流することができました。ホームステイを通じて食文化や生活習慣など日本との違いを体験できた貴重な経験となりました。



ウィノナ姫像にて



ウィノナ市役所にて